

戦争のこわさ

読谷小学校 五年三組 銘刻 悠

ぼくは、今は「だれもが知」ている沖縄戦
のこわさを「苦しさを」知りました。

一九四五年三月二十六日、多くの人が「ぎ
せい」になっ「てしま」った沖縄戦が「始ま」りました。

空からは、「ばく」だんの雨が「ふり」、地面は「大量」の
人の「ほね」が「乾」がり「落ち」、自然は「ゆたか」で「きれい」

な沖縄は「まさ」に「地ごと」く「変わ」りは「てま」した。
そんな中「でぼくは」人々が「何を」食「べて」いた

のか「とも」気「にな」ったので、「調べ」て「みる」こと
に「しま」した。「すると」、芋の「葉」や「カエル」の「ド

ン」が「り」、カタツムリ「など」も食「べて」いたことが
「分か」りました。「今」、ぼく「たち」が「ふつう」に「楽し

く」食「べて」いる「おい」しい食「材」が「ある」こと「も」
「も」、また「あたり」ま「え」で「はな」い「こと」に「も」気「付」か

「せて」くれ「まし」た。「その」他「に」気「にな」った「こと」が「あり」ます。「それ

は」、戦争は「何」年の「間」続「いた」か「とい」う「こと」で「す」。
「する」と、沖縄戦は「一九四五年三月二十六日」から

始まり、主な戦闘は沖縄本島で行われ、組織
 的な戦闘は4月2日に開始。6月23日に終了
 したというところが分かりました。このように
 もつらい戦争が続いたんだなと思うと、心が
 とてもしたみまします。
 他にも、戦争が終わって何年たったのか、
 気になっただのでインターネットで調べました。
 すると、沖縄戦が終わって77年もの年目が
 たっていることが分かりました。たくさんの
 ぎせいの者がなくなりました。沖縄戦が終わって77年
 もたっているのです。
 命は1人1つお母さんやお父さんが大切に
 育ててくれた命を大切に。して今を生きたいと
 思っています。
 今ウクライナやロシアの戦争がひどいなか
 もう戦争はやっぱりほしくないと思っ
 ています。この戦争が平和
 であることを祈ります。平和
 ですね。これからはその意思を強く心に思っ
 て平和をはけしてあたりまえではないことにも
 気がついていきたいと思います。

